



「避難行動」とは、数分から数時間後に起こるかもしれない自然災害から「命を守る行動」です

原則
早めの
避難!

① 予定避難所などへの避難

② 「近隣の安全な場所」への避難

③ 屋内安全確保(建物内のより安全な部屋などへの移動)

避難行動の種類

① 予定避難所などへの避難 ② 「近隣の安全な場所」への避難 ③ 屋内安全確保(建物内のより安全な部屋などへの移動)
早めの避難が原則です。外に出るのが困難な場合や逃げ遅れた場合などは、③の避難行動をとりましょう。

特集 防災

昨年台風第10号による大雨では、「避難準備情報」の意味が伝わっておらず、適切な避難行動がとられなかったため、若手県の高齢者施設では、多くの高齢者が犠牲になりました。そのため国は避難情報をよりわかりやすいように名称を変更しました。避難情報を理解し、それに応じて適切な避難行動をとりましょう。

避難準備・高齢者等避難開始

● 発令時の状況
今後、避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合に発令されます。

避難勧告

● 発令時の状況
災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合に発令されます。

避難指示(緊急)

● 発令時の状況
災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合に発令されます。

求める行動

● 求める行動
いつ災害が発生してもおかしくない極めて危険な状況です。まだ避難していない人は予定避難所などへ緊急に避難してください。予定避難所等への避難はかえって命の危険があると自ら判断する場合には、近隣の安全な場所への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い屋内のより安全な部屋などへ避難してください。

災害は「まさか」ではなく「いつか」起こるものです。まずは、自分の暮らす地域でどのような災害が起こる可能性があるのかを知り、避難情報等の確認に加え、非常持ち出し袋の準備や予定避難所までの経路の確認、緊急時の家族との連絡方法の確認、備蓄品の準備など、日頃からの準備を心掛けていきましょう。また、災害時に大きな助けとなるのが地域住民のつながりです。日頃から近所とのコミュニケーションを大切に、災害時には、お互いを思いやり、みんなで力を合わせ、災害の犠牲者をゼロにしましょう。

自分が暮らす地域で予想される災害に備える

●北九州市防災ガイドブックや市ホームページに掲載されたハザードマップを基に、想定される災害や予定避難所、避難行動などを確認しましょう。



情報の入手 気象情報や避難情報などを早めに入手し、災害に備えましょう

防災情報北九州
避難情報、避難所情報、気象情報、水位・雨量情報など防災に関するさまざまな情報を掲載しています。
災害時だけでなく、普段から活用しましょう。

防災メール 避難情報や気象注意報・警報、地震情報、竜巻注意報などを配信します

●**もらって安心災害情報配信サービス(北九州市)**
e-kitakyushu@xpressmail.jp へ空メールを送信し事前登録してください。

●**防災メール・まもるくん(福岡県)**
mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp へ空メールを送信し事前登録してください。

●**緊急速報メール(エリアメール)**
緊急地震速報や津波警報などの重要情報は、強制的に携帯電話にメール配信されます(対応機種のみ)。

※「Yahoo! 防災速報」などスマートフォン用の防災に関するアプリも活用しましょう。

災害に関する問い合わせ 各区役所総務企画課(区役所閉庁時は各消防署)へ。
▶各区役所の代表電話番号は11ページを参照。

消防署

門司 ☎372・0119	小倉北 ☎582・0119	小倉南 ☎951・0119	若松 ☎752・0119
八幡東 ☎663・0119	八幡西 ☎622・0119	戸畑 ☎861・0119	